

ニコンは、サステナビリティ重視の経営により、持続可能な社会への貢献と自社の持続的な成長の双方を目指しています。その実現に向けて、「価値創造のための重点テーマ」と、その土台となる「持続的成長を支える経営基盤」の両輪で取り組みを進めていきます。

価値創造のための重点テーマ

中期経営計画で示した4つの貢献領域で「事業による社会価値創造」を推進することを掲げたうえで、そのために「多様な人材と組織力の強化」および、顧客・協力会社・サプライヤーとの共創を意味する「共創型バリューチェーンの深化」にも力を注いでいきます。また、人・社会・地球環境の課題に向き合い、持続可能な社会の一員としての責任を果たすために「信頼向上のための重点テーマ」も特定し、取り組みを進めます。



持続的成長を支える経営基盤

サステナビリティを重視した経営を行っていくためには、それを支える各領域の推進も欠かせません。ニコンは、持続的な成長を支える経営基盤として、「人的資本の“獲得”から“育成”への本質的転換」「変化に強いものづくりとそれに向けた生産拠点整備」「顧客・従業員を重視したビジネス改革のためのDX」「グローバルガバナンスと情報セキュリティの強化」「社会からの信頼に応える誠実な情報開示と、人権や環境への取り組み強化」の5つに重点的に取り組んでいきたいと考えています。厳選した投資と専門人材の投入・育成により、実行力と統制を同時に高め、強固な経営基盤を築いていきます。



NIKON MUSEUM

